

平成 27 年度

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会

第 3 回理事会

日時 平成 27 年 6 月 30 日(水)

午後 3 時 40 分～午後 5 時 30 分

場所 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会事務所

平成 27 年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会 第 3 回理事会

日 時 : 平成 27 年 6 月 30 日（金） 午後 3 時 40 分～午後 5 時 30 分

場 所 : （一社）静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者 : 現在役員数20名（理事18名・監事2名）

三宅和秀 菌田明広 山口浩司 鈴木雅人 伊藤喜章 豊田次郎
山田哲司 三原利仁 稲村義男 清水憲雄 杉澤きよ美 都築農夫志
井川千春 川口貴子 新村喜明 梶間弘美 榛葉智之（監事）
市川千津子（書記）
（17名／全20名中 うち理事15名／全18名中）

欠席者 : 渡辺時治（監事）加藤智行

議長及び議事録記名人選出

議 長 三宅和秀
議事録記名人 伊藤喜章 豊田次郎

議題

1. 前回議事録
2. 総会関係反省
3. 日臨技関係 p 1～
4. 各部局報告・審議事項(常務理事会分含む)
 - ・広報部 p 19～
 - ・組織部 p 22～
 - ・学術部 p 39～
 - ・事務局 P 13～、p 70～
5. その他
 - ・予定表
 - ・その他
6. 中部圏支部医学検査学会(別紙)

・次回理事会（未定）

1. 前回議事録確認 (伊藤事務局長)

今年度総会議事録は製本後会長印・議長印を押印、議長の印鑑証明を貼付し終了となる。県への申請は終了した。速記録の作成は終了し会長、事務局長の自筆で氏名記入後事務所保管とすると報告があった。

2. 総会関係反省 (伊藤事務局長)

- ・書記にボイスレコーダーを渡す手筈をしていなかったためボイスレコーダー記録はなかったが、昨年の速記録が渡されていたためこれを参考に作成していただいた。
- ・その他の意見を会報に掲載してほしいという意見があった為意見に対する回答を会報に載せ送付する。ホームページには議事録を掲載する。

3. 日臨技関係 (三宅会長)

1) 「災害時対応体制の実態調査」についての日臨技からのアンケートは組織部(山口市副会長)が取りまとめて7月31日を目途に日臨技に提出する。

2) 全国学会関連

- ・6月13日に中部圏支部幹事会で静岡県、石川県、愛知県が2018年全国学会開催希望県としてプレゼンテーションを行った。静岡県6票、石川県4票、愛知県2票の結果となり静岡県に決定した。
- ・日本医学検査学会規定に沿って申請書を提出し日臨技にて審議、決定される。
- ・規定の中では中部圏は名古屋国際会議場だけが開催場所に指定されているが今回は浜松のアクトシティが盛り込まれることになった。100人以上の会場が8か所、500~1,000人以上の会場が1か所、3000㎡展示会場が望ましい、とあるがアクトシティはこれを満たしている。
- ・開催日は平成30年5月12日13日。学会長は三宅会長、実行委員長は山口副会長、事務局長は藪田副会長で申請する。
- ・8月に次期役員選考委員会が行われ役員選出を控えているが全国学会を見据えた選出をお願いしたい。
- ・開催年は県学会を中止することになる。
- ・決定次第理事会報告し、会報に掲載する。

3) 医療事故調査等支援団体について

厚労省より「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の一部の施行」について通知があった。改定後の医療法に規定する「医療事故調査支援団体」として参加する予定であると通知があった。

4) 総会について

- ・静岡県の議決権行使が75%と非常に高かった。ご協力感謝します。
- ・電磁投票をするに当たりパスワードが分からない会員が多くいたと思われるが、パスワード変更には時間がかかるため今後は日臨技での対応を早めに行うという返答があった。また、日臨技の会員用ホームページにパスワードで入ると個々

の情報がわかるので一度閲覧してほしい。

- ・今回定款改訂ができなかったため今後は臨時総会、あるいは定時総会で議案として取り上げられる。電磁投票できるようパスワードの管理をお願いした。パスワードの管理について会報に掲載してく。

4. 各部局報告・審議事項

1) 広報部（鈴木広報部長）

- ・7月号会報が出来上がった。中部圏支部学会からのお知らせを掲載し目標150演題を大きく上回った170演題となり、6月13日の募集締め切りを6月10日にさせて頂いたことを報告した。
- ・平成27年度会報、会員名簿、ホームページバナーの掲載広告申し込み状況を報告する。
- ・来年6月11日の総会、県学会の会場である「あざれあ」の5階と6階を借り切ることになった。今回新たに借りた小ホールの利用方法を担当である頭部が中心になって決定していく。

2) 組織部（山口組織部長）

- ・平成27年度公衆衛生事業功労者の表彰候補者の推薦は各支部にて対象者の有無を調査中である。
- ・会員名簿については7月1日にJAMTISからデータを抽出する予定である。広告申し込みに対して版下は全て受領されたことを報告する。賛助会員は53社。名簿データの取りまとめを東部理事が行っているため印刷会社を東部支部で見積もりを取得する。
- ・求人情報は6月6日（土）～6月25日で2件であった。
- ・技師連盟関連では日向市長に臨床検査技師である安田守氏が当選されたため日臨技関連の方が発起人となって当選祝賀会開催の案内があった。当県では泉前会長と山口副会長が叙勲表彰を受けている。会報に掲載(掲載済み)する、泉前会長は中部支部学会の懇親会に招待しそこで紹介することとする。
- ・連盟加入状況が報告された。加入への協力をお願いしたい。
- ・60年史資料収集については報告事項なし。

3) 学術（藺田学術部長）

- ・臨床生理部門の役員選考について
役員は2期(4年)交代をする輪番制をとっているが、次年度は交代時期のため学術部長と部門長の連名で各施設の所属長宛に依頼書を提出したので承諾をお願いしたい。
- ・静岡県寄生虫症研究会から寄生虫検査に関するアンケート調査があり回答した。
- ・H27年9月5日～6日、富山大学付属病院で開催される「平成27年度 中部圏支部

輸血研修会」の案内があった

- ・9月の中部圏支部学会「臨床生理部門企画」として静岡県は術中モニタリングの講演することになりアンケート調査の依頼があった。会長承諾の上静臨技事務所から関連施設へ送付した。
- ・静岡市から依頼にあった静岡市衛生検査所精度管理専門委員会委員に日臨技中部圏支部臨床微生物部門長(県立総合病院)を推薦した。
- ・(一社)日本糖尿病療養指導士認定機構から認定更新に必要な単位取得の為に協力を依頼された。単位取得が可能な技師会主催・共催の研修会では「参加証等」の発行、あるいは「学会・研修会等出席証明書」への押印を依頼されたのでご理解をお願いしたい。
- ・全国約180施設に向けて日臨技で作成している共有基準範囲の利用に向けた現状調査を行った報告があった。回答のあった48都道府県の内変更・変更予定は17県と少なく普及していないことがわかった。県独自の基準範囲を作成しているところもあり普及は難しいと思われる。県立総合病院は今年度変更することになった。
- ・12月13日(日)開催の静岡県臨床検査精度管理調査報告会で助言を頂く先生方が決定した。

臨床化学	浜松医大	前川先生
免疫血清	聖隷浜松	米川先生
血液	静岡日赤	朝比奈先生
微生物	磐田市立	飛田先生
輸血	磐田市立	藤澤先生
病理	浜松医療センター	森先生

4) 事務局 (伊藤事務局長)

- ・平成27年度日臨技中部圏支部学会 開催にともなう静岡県病院協会からの後援名義使用の承諾
- ・平成27年度公衆衛生事業功労者の表彰候補の推薦依頼
- ・日臨技から都道府県技師会専用サイト新会員管理システムの運用についてのおしらせ
- ・アカウントの不正利用を疑う事象の連絡があったが静臨技では使用していない為問題ないと思われるがパスワードの変更をした。
- ・11月21日、22日 アクトシティ浜松で開催の「平成27年度 検査と健康展(メディアメッセージにて)」の企画書
- ・季刊誌ピペットの紹介との配布協力施設登録申込用紙
- ・静岡医療科学専門学校 「平成28年度 募集要項と学校案内パンフレット」の紹介
- ・日本衛生検査所「平成26年度 臨床検査精度管理調査結果報告書」

- ・静岡県病院協会 「平成 27 年度公益社団法人静岡県病院協会会員名簿」
- ・公益財団法人結核予防協会 役員変更のお知らせ
- ・日本衛生検査所 会長交代のお知らせ
- ・鳥取県、石川県、島根県の臨床検査技師会の役員改選のお知らせ
- ・滋賀医科大学医学部付属病院臨床検査技師 常勤、非常勤の募集
会報には静岡県の施設からの求人を掲載し、他県・県職はお知らせとして掲載する。県職の募集は求人申請をしていただくこととする。
- ・県総合病院「県民の日講演会」開催のお知らせ
- ・公益社団法人静岡県病院協会「県民健康セミナー」開催のお知らせ
- ・平成 27 年度 7 月~9 月行事予定
- ・次回理事会は未定。今後は支部学会の為に頻回に開催される。

5. その他

調査連絡費、行動費について (三宅会長)

- ・調査連絡費は理事間の連絡のための通信費となっているがこれは報酬としてみなして所得とし、源泉徴収をする方がいいと会計事務所から指摘があった。理事・監事が ¥10,000/1 年、常務理事・副会長・事務局長・会計部長が ¥20,000/1 年、会長が ¥80,000/1 年であるが実務内容、時世を考慮すると妥当ではないと思われるため見直しをしたい。⇒報酬案：理事・監事が ¥20,000/1 年、常務理事が ¥30,000/1 年、副会長・事務局長・会計部長が ¥50,000/1 年、会長が ¥100,000/1 年。
- ・行動費の 1 単位 ¥500/4 時間、上限 3 単位(¥1,500/1 日)についても同様に見直しをしたい。⇒行動費案：①1 単位 ¥1,000/4 時間、上限 2 単位 (¥2,000/1 日) ②1 単位 ¥500/2 時間、上限 4 単位 (¥2,000/1 日)。
- ・他の団体と比較しても多くなく、理事会承認で改訂可能なため変更したい。
- ・事務所の購入返済は終了し次回購入に向けた積み立てもしている、昨年度からの繰越金の増額、会員数の増加による収入の増額から収入は安定していることから会計上次年度以降増額しても可能と考える。
- ・行動費については今年度の総会で予算が決定され部門活動開始もされていることから、次年度実施にむけて各部門から改訂案に基づいた行動費を考慮した予算を計上していただくこととする。
- ・役員の調査連絡費は今年度から報酬とし増額、源泉徴収分を含んだ額を支払うこととしたい。→承認

6. 中部圏支部医学検査学会

- 1) ディスタンスさんとの検討事項
 - ・各メーカーに展示場の仕様について確認する
- 2) 演題申込みについて

- ・申し込み数 170。各部門長及び会計、理事へ査読依頼済み。査読は分野の確認のみとするが変更があった場合は変更の連絡をする。抄録修正については期間を決めてサイトを開設し変更していただくよう事務所から案内を送る事にする。
- ・「会長と語る夕べ」サブテーマは「検査技師の目指すべき方向」、抄録なし。日臨技企画の抄録はまだできていない。プログラムは今後検討。

3) 抄録作成進捗について

- ・プログラムチェックリストの確認
- ・プログラムについては修正箇所を確認した。今後学会学術部長が修正し、メールにて配信・確認する。
- ・プログラム工程表の確認
- ・タイムテーブルの確認
 - ① カフェスイーツセミナー担当メーカーが1社のため10分間と短いので調整をメーカーと検討する。
 - ② 文化講演、教育講演、特別講演に参加者が集まるよう他の企画を入れられる、会場を変えるなどを検討する。

4) 総務関連対応について

- ・参加者一覧の作成
- ・学会マニュアルの作成
- ・案内書提出状況
 - 講演名義使用・・・（静岡県、）静岡市、県医師会、県病院協会、（県教育委員会）
（静岡市教育委員会）
 - 開会式・・・（株）スズケン・・・未定
協和医科機器株式会社 取締役 副社長執行役員 柴田英治
 - 懇親会案内状・・・塩谷立議員、静岡県、静岡市、県医師会 → 要出欠確認
- ・託児所申込み状況・・・現在3件
- ・幹事会～交流会の設定、弁当仮予約について（なすび関連）・・・未着手
- ・宿泊者の確認と手配・・・未着手
- ・余興について・・・浜松練り第1回シナリオ打ち合わせ済み
- ・お土産品選定～発注・・・「わさび」を発注済み
- ・座長用はクオカード

5) 医学検査学会オペレーションについて

- ・実務委員配置と人員数、要請について・・・プログラム作成後

6) その他

- ・事務所、グランシップまでの自宅からの経路（最寄りのバス停～）を会計部長に連絡する。
- ・別件：事務通信費が増額して報酬となると納税が必要になり税務署に自宅住所を提出する必要があるのでグランシップ会計部長に連絡する。
- ・9月25日（金）12：00 会議室にて中部圏支部幹事会開催

夕方 理事集合

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 三宅和秀

氏名 _____ 印

議事録記名人

鈴木雅人
藺田明広
山口浩司
榛葉智之

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印